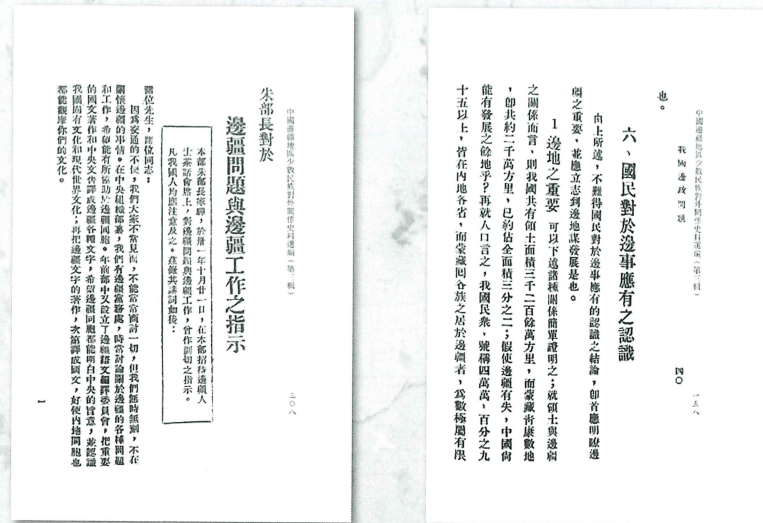


第三輯

◆内容紹介◆

第一輯・第二輯の刊行を経て、第三輯では新たに重要な文献28種を収集・整理した。これには、辺境問題や民国政府の政策、雲南の国防に関する資料も含まれている。これらの研究成果は現在の学術研究にとって重要な参考資料となり、現実的な価値を持つ。

◆内容見本◆



◆収録一覧◆

冊次	タイトル	著者	出版社	原著出版年
第一冊	边疆政教名詞訳義初集	蒙蔵委員会 編	蒙蔵委員会	1933
	我国边政問題	黄慕松 講	西北導報社	1936
	燕京大学边疆問題研究会匯報	燕京大学 編	燕京大学	1937
	戦時移墾边疆問題	王文萱 編	正中書局	1939
	朱部長講边疆問題与边疆工作	朱家驊 講、中央組織部边疆語文編訳委員会 訳	中央組織部边疆語文編訳委員会	1942
第二冊	最近之边疆教育	駱美奐 著		1942
	中国边疆史	王金敏 著	(東北大学講義)	
第三冊	抗戦以来之边疆	黄奮生 著	史学書店	
	中国国民党边疆政策	朱子爽 撰	国民図書出版社	中国国民党政策叢書本 1944
第四冊	辺人芻言	格桑澤仁 著	新大陸印刷廠	1946
	边疆教育新論	曹樹勳 編著	正中書局	1945
	従前線到边疆	老馬 著	金屋書店	1946
	教育部边疆教育委員会會議報告 (一統)	教育部边疆教育委員会		1943
	中華基督教会全国総会边疆服務部工作簡報	中華基督教会全国総会边疆服務部 編		1948
第五冊	中国边疆問題初集	張承燾 著	辺政公論社	1949
	中国的边疆	趙敏求 著	正中書局	1941
第六冊	中国之边疆	何新吾 編著	新疆研究社	1948
	挙目向田觀看	中華浸会女伝道会連合会 編	中華浸会書局	1949
第七冊	雲南辺地問題研究 (一)	雲南省立昆明民衆教育館		1933
	雲南辺地問題研究 (二)	雲南省立昆明民衆教育館		1933
第九冊	到普思辺地去	李文林 著	雲南省立双江簡師	1936
	非常時期之雲南边疆	徐益棠 著	中華書局	1937
	雲南辺民録	龔家驊 編	正中書局	1943
	雲南の国防価値	普梅夫 著	昆明天野社	1945
	中国国防の根本問題	呂克難、韓風翔 記	国防部新聞局工作人員訓練班第三班	
第十冊	中国国防政策	郭紹宗 著		1934
	非常時期之国防建設	程清昉 著	中華書局	1937
	中国国防地理	楊徳安 著	大同日報	1948
	中国国防中心区域之研究	王志烈 編		不詳

第三輯 揃定価440,000円（揃本体400,000円＋税10％）／全10冊・1箱 ISBN:978-4-8350-5686-9

発行：蝠池書院

販売：不二出版

中国边疆地区少数民族 对外関係史料選編

全三輯

陳傑 主編

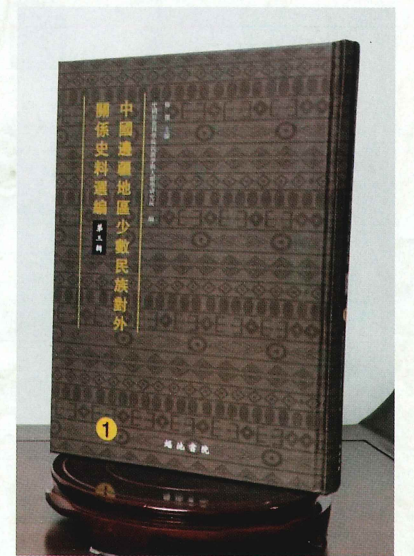
中国社会科学院民族学与人類学研究所 編

不二出版 取扱販売のご案内

推薦の言葉

辺境の民族地区は近年注目されており、関連研究も強化されている。その中で、辺境民族地区の对外関係史は学者が提案した比較的新しい研究視点である。過去の中国外交史研究では、民族地区の对外関係は往々にして簡略化されたり、軽く触れられる程度であったりしており、叙述の際に見落とされた史実も多い。国家の視点から見ると、民族辺境地域は二次的な従属的地位にある一方、長期的に無視されているため、この方面の資料の整理が十分に重視されていない。これも研究が深化しにくい理由である。近年の関連資料の発掘整理刊行に伴い、特に『中国边疆地区少数民族对外関係史料選編』が出版され、これまでの研究を見直すために新たな可能性をもたらした。もし角度を変えて歴史上の中国の对外関係の変化を考慮すれば、異なる思考を得ることができるだろうか。私はこの『中国边疆地区少数民族对外関係史料選編』の史料叢編に新たな啓発があると信じている。

推薦人 畢奥南（中国边疆研究所研究員）



- 第一輯 揃定価563,200円（揃本体512,000円＋税10％）／全16冊・1箱
- 第二輯 揃定価739,200円（揃本体672,000円＋税10％）／全22冊・1箱
- 第三輯 揃定価440,000円（揃本体400,000円＋税10％）／全10冊・1箱
B5判・上製・各冊300－500頁

※商品はすべて中国より取寄となります。
納品まで1か月程度お時間を頂戴いたします。

販売代理店：不二出版株式会社

〒112-0005 東京都文京区水道2-10-10
TEL：03-5981-6704 FAX：03-5981-6705
eMail：administrator@fujishuppan.co.jp

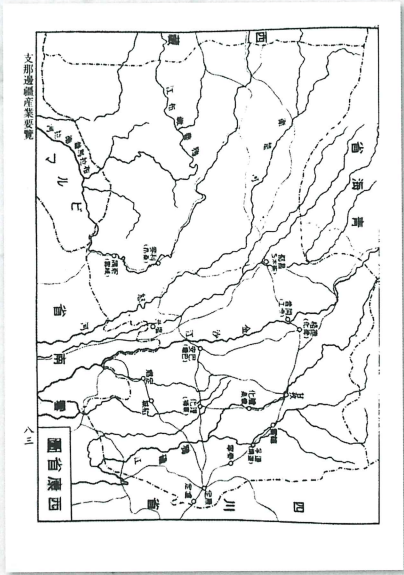
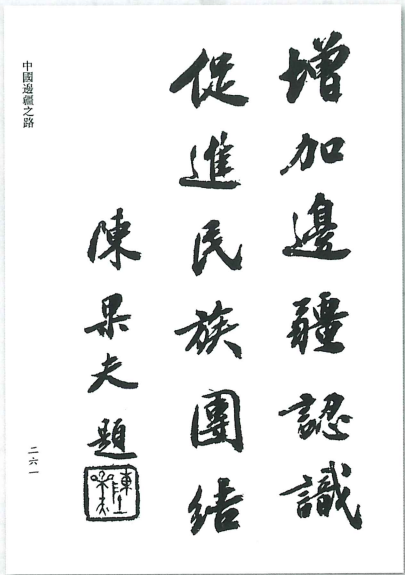


第一輯

◆内容紹介◆

1840年以降、帝国主義列強による中国侵略が進み、数々の不平等条約により広大な辺境地域が割譲された。特に東北、西北、西藏、内モンゴル地域が直接的な被害を受け、辺境危機と民族危機が深刻化した。中華民国成立後、帝国主義列強は社会変革を利用して辺境での侵略や分裂を加速させ、中国の主権や領土に大きな影響を及ぼした。これにより、辺境問題への関心が高まり、多くの学術成果が生まれた。第一輯では民国時代の辺境文献30種を収録し、当時の社会・政治情勢を反映した重要な資料を提供する。著名な学者・詩人の彭桂萼の『西南辺城緬寧』や外国学者の著作も含まれており、中国の辺境問題に対する多角的な視点を示す。

◆内容見本◆



◆収録一覧◆

冊次	タイトル	著者	出版社	原著出版年
第一冊	中国之辺疆	何新吾 編著	新疆研究社	1948
	淪陷三年之東北	趙惜夢 著	天津大公報社	1935
	富之満洲	松本敬之 著	言文社	1904
	国際競争中之満洲	(美) 克莱德 著、張明煒 訳	華通書局	1931
第二冊	満鉄外交論	湯爾和 訳	商務印書館	1930
	二十年来的南満州鉄道株式会社	呉英華 編	商務印書館	1930
第三冊	満洲偽国	陳彬龢 著	生活書店	1933
第四冊	帝俄侵略満洲史	羅曼諾夫 著		1940
	日本併呑満蒙論	細野繁勝 著、王慕甯 訳	太平洋書店	1928
第五冊	漠南蒙古地理	許崇灝 著	正中書局	1945
第六冊	熱河古跡和西藏芸術	五十嵐牧太 著		1942
	蔵辺采風記	葛赤峰 著	商務印書館	1942
第七冊	西藏英帝国之侵略過程	村山公三 訳	小島書店	1943
	亜東新天地	李宗藩 著		1906
第八冊	双江	彭桂萼 著		1936
	赴康日記	唐柯三 著	新亜細亜学会	1934
	西康社会之鳥瞰	柯象峰 編著	正中書局	1940
第九冊	西康	梅心如 著	正中書局	1934
	新疆大記	闕仲韓 著		1907?
	新疆視察記	馮有真 著	世界書局	1934
第十冊	新疆經營論	蔣軍章 著	正中書局	1936
第十一冊	新疆鳥瞰	陳紀澄 著	商務印書館	1941
第十二冊	新疆史地及社会	陳希濠 編著	正中書局	1947
第十三冊	雲南国境紛争史	張鳳岐 著、鐘村保三郎 訳	大阪屋号書店	1937
	西南辺城緬寧	彭桂萼 著		19??
第十四冊	雲南辺地与中華民族国家之關係	彭桂萼 著		1938
第十五冊	雲南普防巡閲管見録	庚恩暘 著		1915
	西南辺城緬寧	彭桂萼 著		19??
第十六冊	雲南辺地与中華民族国家之關係	彭桂萼 著		1938
	雲南普防巡閲管見録	庚恩暘 著		1915

第一輯 揃定価563,200円（揃本体512,000円＋税10％）／全16冊・1箱 ISBN:978-4-8350-5684-5

第二輯

◆内容紹介◆

中華民国成立後も帝国主義列強は辺境地域での危機と分裂活動を強化した。ロシアによる新疆・東北部への進出・侵攻、イギリスによるチベット侵攻、日本による東北部への進出・侵攻により、中国の主権は大きな危機に陥った。第二輯では、当時の一部の外国人学者の著作の中国語訳本も収録されている。民国期のこれらの文献はこれまで正式に復刻されたことがない。これらの中国辺境地区の対外関係に関する文献を統合し、新たな文献叢書とした。現在の研究者と歴史愛好家に専門の研究史料を提供し、中国辺境民族地区の研究の参考として欲しい。

◆収録一覧◆

冊次	タイトル	著者	出版社	原著出版年
第一冊	中国辺疆	周東郊 著		1948
	中国辺疆問題十講	方秋葦 著	上海引撃出版社	1937
第二冊	辺疆問題論文集	高長柱 著	正中書局	1941
	边防宝筏	黄慕松 自述		1933
第三冊	救亡与籌辺	劉剛甫 著	光明印刷	1938
	中日糾紛与国聯 (一)	邵挺 著	商務印書館	1937
第四冊	中日糾紛与国聯 (二)	邵挺 著	商務印書館	1937
第五冊	中俄邦交之研究 (一)	田鵬 著	正中書局	1937
	中俄邦交之研究 (二)	田鵬 著	正中書局	1937
第六冊	国防与外交	謝彬 著	中華書局	1926
	東北問題与世界和平	趙泉天 著	南方印書館	1945
第七冊	美国与満洲問題	王光祈 著	中華書局	1928
	遠東之危機	(美)史汀生 著、曹明道 訳	正中書局	1936
第八冊	中俄辺境之新關係	克拉諾 著	北平新亜洲書局	1932
	帝俄侵略満洲史	羅曼諾夫 著	商務印書館	1940
第九冊	遠東之和平基礎	N.Peffer 著	独立初版社	1943
	呼倫貝爾問題	郭道甫 著	大東書局	1931
第十冊	蘇聯的遠東關係	Harriet L.Moore 著、曹末風節 訳	商務印書館	1948
	最近三百年東北外患史	蔣廷黻 著	国立清華大学	1932
	東北条約研究	胡昆 著、姚曾廣 訳	中華書局	1932
	最近之東三省	許階平 著	新中國書店	1929
第十一冊	日本侵略東三省之概況	董瑜 著		1931
	白山黒水録	作新社 著		1903
	日本新満蒙政策	山田武吉 著、周佩嵐 訳	民智書局	1928
	満鉄事業之暴露	魏承先 著		1932
第十二冊	東三省之実況	王慕寧 著	中華書局	1929
	満洲憂患史卷一	予覓氏 著	天津益世報館	1929
	日本在満洲特殊地位之研究	楊格窩爾德 著	商務印書館	1933
第十三冊	満洲憂患史卷二	予覓氏 著	天津益世報館	1929
	満洲憂患史卷三	予覓氏 著	天津益世報館	1929
第十四冊	満洲憂患史卷四	予覓氏 著	天津益世報館	1929
	日本侵略下之満蒙	石明 著	大東書局	1931
第十五冊	東北蒙旗問題之今昔	国防部新聞局 著	国防部新聞局	1947
	東北边防形勢論 (一)	汪宇平 著		1946
第十六冊	東北边防形勢論 (二)	汪宇平 著		1946
	蒙古与中国	高博彦 著		1927
第十七冊	蒙行隨筆	華庶遠 著		1923
	今日之外蒙 (一)	潘公昭 著		1947
第十八冊	今日之外蒙 (二)	潘公昭 著		1947
	満洲与蒙古	華企雲 著	黎明書局	1932
第十九冊	庫倫条約之始末 (一)	王光祈 著	中華書局	1932
	庫倫条約之始末 (二)	王光祈 著	中華書局	1932
第二十冊	我們的綏遠 察哈爾与綏遠	紀露士 著		1937
	国防前線の綏遠	葉秋 著	上海生活書店	1937
第二十一冊	伊犁煙雲録	陳澄之 著	中華建国出版社	1946
	西藏交涉略史	謝彬 著		1933
第二十二冊	英国侵略西藏史	荣赫鵬 著		1934
	西藏問題	王勤培 著		1934
第二十三冊	擬陳滇緬界務意見書	張維翰 著		1934
	中緬界務問題 (一)	劉伯奎 著	正中書局	1946
第二十四冊	中緬界務問題 (二)	劉伯奎 著	正中書局	1946
	中英滇緬疆界問題	張誠孫 編	哈佛燕京學社	1937
第二十五冊	滇辺經營論	陳碧笙 著		1938
	滇事危言初集 (一)	楊觀東 著		1911
第二十六冊	滇事危言初集 (二)	楊觀東 著		1911
	滇事危言初集 二	楊毅廷 著		1911
第二十七冊	滇事危言初集 三	楊毅廷 著		1911
	滇事危言二集 (一)	楊觀東 著		1911
第二十八冊	滇事危言二集 (二)	楊觀東 著		1911
	非常時期之雲南辺疆	徐益棠 著	中華書局	1937
第二十九冊	雲南問題	華企雲 著	大東書局	1931
	広西辺務沿革史	吳愨 再著		1938
第三十冊	台湾与琉球	胡煥庸 著	京華印書館	1945

第二輯 揃定価739,200円（揃本体672,000円＋税10％）／全22冊・1箱 ISBN:978-4-8350-5685-2